

◆脂肪肝ドックのご案内◆

当院では、肝硬変や肝臓癌になりやすい方の早期発見を目的として、超音波検査による脂肪肝ドックを実施しております。

- ◆ 生活習慣の乱れ等が原因で脂肪肝になり、その状態が続くと肝臓の細胞が壊れ肝炎を発症します。肝炎を放置すると、肝硬変や肝臓癌になるリスクが高くなります。脂肪肝はアルコールの過剰摂取によるアルコール性と過食や運動不足等による非アルコール性に分類されますが、非アルコール性の中にNASH(非アルコール性脂肪肝炎)という油断できない疾患があります。NASHは日本人の3~5%に認められ、男性は中年層、女性は高齢者に多いとされています。脂肪肝ドックでは、肝臓への脂肪の付き具合と肝臓の硬さ(線維化)を測定し、肝臓の状態を調べます。自覚症状がなくても脂肪化が進んでいることもあり、早期発見をすることが大切です。



- ◆ 超音波検査 (超音波減衰法検査と超音波エラストグラフィ検査)
 - (1) 超音波減衰法検査：肝臓についた脂肪の程度を非侵襲的に測定できる検査です。
 - (2) 超音波エラストグラフィ検査：肝臓の硬さ(線維化)を非侵襲的に測定できる検査です。
- ◆ 当院で人間ドックを受診された方、もしくは脂肪肝ドックのみの検査も可能です。

<人間ドックを受診された方>

FiB-4 Index：人間ドックの検査項目(「その他」)にて測定されています。数値を確認してください。肝臓の線維化を評価します。この数値が**1.3以上**の方は肝臓の線維化が進んでいる可能性があります。脂肪肝ドックをお勧めします。

※ FiB-4 Indexの計算式には年齢が含まれており年齢が高いほど数値は高くなりますので、75歳までの方のみFib-4 Indexが記載されています。

<脂肪肝ドックのみの方>

採血はなく、腹部超音波検査のみの評価となります。

1. 検査項目 超音波検査
2. 検査時間 10~15分程度
3. 検査日 毎週月曜・火曜日の16:00~16:50
4. 検査結果 2~3週間以内に送付いたします。
5. 申し込み 事前予約(ドック健診センターまでご連絡ください)
6. 注意事項 当日は腹部を出して検査するため、脱ぎやすい服装で来院してください。